



「盲導犬募金」を実施 全国のイトーヨーカドーで6月1日(木)から実施 ～全店舗のお会計レジの募金箱で展開～

株式会社イトーヨーカ堂(代表取締役社長:三枝 富博)は、2017年6月1日(木)～8月31日(木)の3ヶ月間、盲導犬の普及を全国的に推進し、視覚障害者の自立と社会参加に貢献することを目的とした、全国で盲導犬育成事業を行っている国家公安委員会指定8施設が加盟しています「認定NPO法人全国盲導犬施設連合会」に賛同し、盲導犬の育成や普及活動の一助となる為の募金活動を実施します。同基金は、「全国盲導犬施設連合会」による盲導犬の普及・育成活動に活用されます。

当社では、国内のGMS(総合スーパー)として初めて、全国のイトーヨーカドー、セブン美のガーデン、ザ、プライス、全店舗の会計レジに募金箱を同年設置し、年間を通じてお客様・従業員へ募金を呼びかける活動を行っております。(※セルフレジ等、一部設置不可のレジを除く。)この募金は3ヶ月単位で様々な社会課題の解決への一助になるテーマを決めて実施してまいります。

【レジの募金箱】



【店内ポスター】



イトーヨーカドーは、一つの社会的課題に偏らず、様々な分野への課題に向き合っております。今後もお客様・従業員と共に事業活動を通じた社会的課題を解決する活動を行ってまいります。

以上